

11月8日(土) 記念事業



のある分科会は託児サービスがあります

第1分科会 (出雲らしさ)

出雲神話から男と女を考える

講師：森田喜久男さん
(県立古代出雲歴史博物館専門学芸員)

*10:00~12:00 会場◎うらら館 ご縁ホール (200人)

ヤマタノオロチ退治、国譲り、国引き神話など出雲は、個性豊かな神話の舞台として知られています。神話は、今に生きる私達にも多くのメッセージを投げかけているのです。この分科会では、男神であるイザナギと女神であるイザナミの共同作業である「国生み」と、オオクニヌシとメガミの生き様から学ぶべきことは何か、出雲大社の地で皆さんと考えていきたいと思えます。PS:分科会終了後、午後から(13:30~2時間程度)希望者を対象に古代出雲(歴史博物館&出雲大社境内)“見て歩き”を行います。

第2分科会 (地域)

まちの再生から創造

~商店街における男女共同参画~
町並みウォッチング&車座談義

*10:00~12:00 会場◎アスティ本町商店街 (70人)

平田独特の民族芸術である一式飾りで、戦国時代末期(1575年)平田を訪れた島津家久公にちなみ「篤姫」を製作します。大奥の女性を束ね、また男性社会にも確固たる発言力を持ちえた源は何だったのか?今の衰退する商店街を再生するキーワードは篤姫に見る率直さと誠意、行動力ではないだろうか?これからの町づくりを膝を交えて話し合いたいと思えます。PS:分科会終了後、希望者を対象に分慶伝説で名高い古刹「鰐淵寺」と松江藩主ゆかりの平田本陣記念館を巡るミニツアー(有料)を行います。

第3分科会 (地域)

究極の男女共同参画社会!

スナノオ神話の郷で泊まる! 見る! 聞く! 食す!
体験発表: 田舎暮らしの達人たち

*10:00~12:00 体験発表 会場◎ゆかり館・佐田町 (120人)

スナノオ神話の原郷「佐田町」では、男も女も老いも若きも一緒になって地域を維持しています。7日に泊まって、8日に見て・聞いて・食して、スピリチュアルな究極の田舎をまるごと体験してください。

◎7日・民泊、体験型宿泊施設「一縁荘」、出雲須佐温泉「ゆかり館」で宿泊
◎8日・須佐太鼓生演奏、体験発表・農家レストラン・特産品販売
※出雲市HPから須佐コミュニティセンターHPをご覧ください。

第4分科会 (教育)

対話から愛と理解を

~もっとすばらしいあなたへ~
講師：高塚人志さん(鳥取大学医学部准教授)

*9:30~12:30 会場◎神戸川小学校 (200人)

対話(コミュニケーション)とは、より良い人間関係づくりのためには欠かせない大切なものです。でも、私たちの日頃の対話をふりかえればどうでしょう?「聞く」ことはあっても「聴く」ことは稀です。「聴く」ためには相手を思いやる気持ち、理解しようとする心遣いが必要です。聴いてもらう喜び、聴いてあげることの大切さをこの分科会で一緒に体感、実感しませんか?そこには、思いやりあふれる新しいあなたとの出会いが待っています。

第5分科会 (家庭)

おじいちゃんの台所

~あーいいにおい おじいちゃんこれ何?~
講師：岡田昭子さん(正食協会クッキングスクール校長)

*9:30~12:00 会場◎ウェルシティ島根 銀河 (100人)

おじいちゃんと孫が、昔懐かしい「だんご汁」とお菓子づくりに挑戦します。最初に、食物の持つ自然の力を活用して「心と体を元氣いっぱい」にするお話があります。そして、孫とおじいちゃんのクッキングが始まります。だんごはもちろんです。孫の手で作り、家族みんなで支え合って作る食卓のすばらしさを体験することができ参加者みんなが主役の集いです。食材は地元の新鮮な物を用意します。
◎参加費:300円

第6分科会 (子育て支援)

出雲地域の子育て環境

~育児休業に視点をあてて~

*9:30~12:00 会場◎ウェルシティ島根 牡丹 (100人)

国を挙げて少子化対策の重要性が叫ばれていますが、歯止めがかからないのが現状です。それは出雲でも例外ではありません。「安心して子どもを生み育てられる環境」の中で多くの子どもたちの声が響き、働きたい人が自分の力を活かせる社会を作るために必要なことは何でしょうか?「育児休業」に視点をあてて一緒に考えましょう。
◎寸劇 ◎パネルディスカッション(育児取得者・企業代表・行政) ◎フリートーク

第7分科会 (DV)

ストップ DV!

~大切な人を加害者にも被害者にもしないために~
講師：竹下小夜子さん
(さよウイメンズメンタルクリニック院長精神科医)

*9:30~12:30 会場◎ウェルシティ島根 百合 (80人)

人生を自分らしく豊かに生きたいと誰もが望んでいます。でも、自分らしく生きるという意味さえ分かんなくなるのがDV被害者です。DVは命に関わる問題であり、また目に見えない部分でも多くの傷を残します。DVを身近な問題としてとらえ、自分や家族のこと、お互いを尊重できる関係づくりについて、DV被害者支援活動に長く携わってられる精神科医の竹下小夜子さんのお話を聞きながら考えていきます。



11月7日(金)・8日(土)

全国男女共同参画宣言

都市サミット in いずも

を開催します

市では、子どもから高齢者まで、誰もがいきいきと自分らしく生活できる男女共同参画のまちづくり実現へ向けて、平成17年12月「男女共同参画都市宣言」を行いました。

そして、全国の神々が集う神在月の11月に、「全国男女共同参画宣言都市サミットinいずも」を開催します。現在、100人余りの実行委員のみなさんで開催に向けた準備を進めています。

市民のみなさんにも多数参加いただき、みんなで男女共同参画のまちづくりへの気運を盛り上げていきましょう。

11月7日(金) サミット 12:40~17:00 (出雲市民会館)

◆入場無料 手話通訳・要約筆記・託児あり ◆主催/内閣府・出雲市・サミットinいずも実行委員会

★オープニング 出雲市立第一中学校合唱部

★内閣府からの報告

★基調講演(対談)

田淵久美子さん (NHK大河ドラマ「篤姫」脚本家。島根県出身)
高橋一清さん ((社)松江観光協会 観光文化プロデューサー)

★シンポジウム 男女共同参画宣言都市シンポジウム

鳥取県鳥取市長・岡山県倉敷市長
熊本県合志市長・出雲市長
コーディネーター/猪野郁子さん
(島根大学名誉教授)

★サミット共同宣言

- 展示 12:00~17:00 男女共同参画の取り組み
- 出雲の味試食・特産品販売 11:30~18:00
- 交流会 18:00~ 出雲の味でおもてなし
・会場/ウェルシティ島根
・参加費/5,000円

時代を創った「篤姫」の物語などを通して、男女共同参画のまちづくりについて考えます



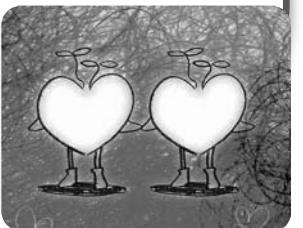
田淵久美子さん

市内中高生にも協力いただいています!

「サミットinいずも」の開催には、市民実行委員のみなさんや市内の中高生のみなさんにもいろいろなかたちで協力いただいています。この様子は、「サミットinいずも」HP、広報いずもなどでお知らせします。

PRに使用するデザインが決定

「サミットinいずも」ポスター・チラシ表紙デザインは、出雲北陵高校美術コース3年生のみなさんの共同制作によるものです。



◆申し込み方法: ハガキまたはFaxにより下記の内容を記入の上申し込みください。

- ①参加者氏名 ②住所 ③電話番号
- ④参加希望名【サミット・交流会・分科会(次ページの分科会番号、第1希望から第3希望まで)を記入】
- ⑤託児希望(あり・なし)

※申し込み用紙は、くすのきプラザ・各コミュニティセンターにあります。

◆申し込み・おたすね: サミットinいずも実行委員会事務局 (Tel: 22-2055 Fax: 22-2157) 〒693-0011 出雲市大津町2096-3(出雲市男女共同参画センター内)

サミットinいずも

検索

※詳細は市ホームページからもご覧になれます。(申し込み用紙はホームページからもダウンロードできます)

サミットについてのおたすねは

男女共同参画室
(出雲市男女共同参画センター「くすのきプラザ」内)

☎22-2055

11月7日サミット会場「展示コーナー」での展示団体を募集しています

男女共同参画社会づくりにつながる活動はさまざまです。県内で活動している団体(営利および政治、宗教活動を目的としない団体)で、男女共同参画の社会づくりにつながるような活動をされている団体のPRコーナーを設置します。この機会には是非PRいただき、これからの活動につなげてください。

- 展示スペース: 横90cm×縦180cm(パネル)パネルに展示できる状態にしてお送りください。
- 申し込み: 展示を希望される団体は、サミットin実行委員会事務局へ申し込みください。